

## コロナ後遺症に認める頭痛の特徴とQOLへの影響

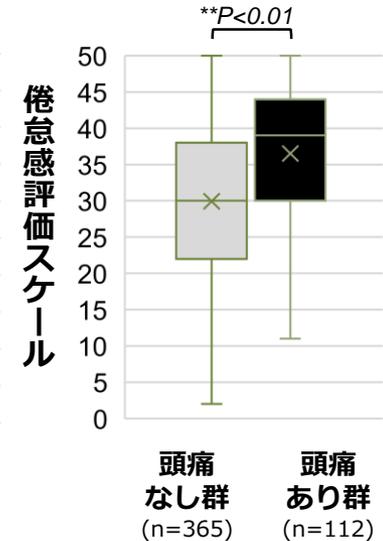
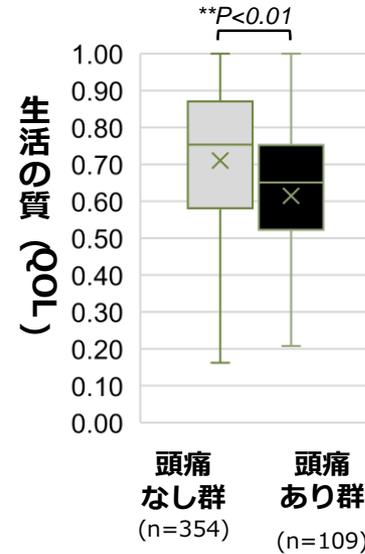
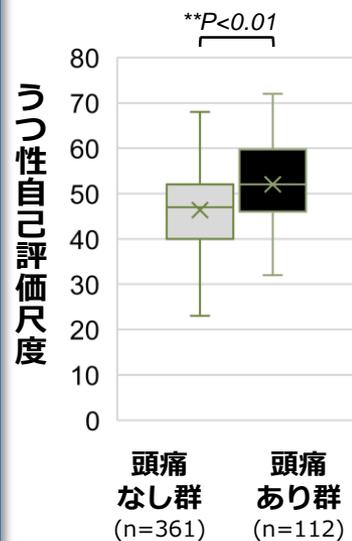
2021年2月から2022年11月に受診された新型コロナウイルス感染症罹患後症状の患者さん482人を対象としてデータを分析しました。

✓頭痛がある後遺症の場合、頭痛がない場合と比べて**年齢が若く**、発症から後遺症外来を受診するまでの**期間が短い**。

✓オミクロン株の流行時期に、頭痛の頻度が増加した。

✓頭痛を訴える場合、**倦怠感や不眠、嗅覚異常、めまい、発熱、胸痛**などの症状を伴いやすい。

✓頭痛の出現は、**社会的・心理的活動の低下**にも関連している。



新型コロナウイルス感染症罹患後症状の診療では、患者さんの社会的活動や生活の質に影響を与える頭痛への対応も大切と考えられました。

